

子どものこころ外来 ご案内

担当医 大岡 美奈子

こんにちは。

私の専門は児童思春期精神医学で、子供とその家族に寄り添い支援しています。普段の生活の中での家族関係、友人関係、学習、部活動、塾での様子など、子供の生活全体を広く丁寧に聞き取っていくことが重要です。

4～16歳位までを対象に行動や発達の問題について医学的な側面から評価を行い、必要に応じて検査や治療、環境調整を行います。

疾患としては、自閉スペクトラム症や注意欠如多動性障害（ADHD）に代表される発達障害圏や、分離不安障害、チック障害、夜尿症、強迫性障害、抜毛症、摂食障害、適応障害、身体表現性障害や全般性不安障害などの方が来院されます。医学的な診断名がなくても、いじめや不登校・ひきこもりなどから相談にみえる場合もあります。こうした場合は背景に医学的な原因がないかを調べる場合があります。また、いじめ・不登校・ひきこもりが長期的に続くことによって引き起こる二次的なうつ状態。不安、イライラ、昼夜逆転など生活リズムの乱れに対する治療を行うこともあります。

子供が困難な状態にあると家族の心理的負担も大きいため、家族に対する支援も重要視しています。

プロフィール

東邦大学医療センター大森病院

メンタルヘルス外来にて児童思春期の初診と子どもの心外来を担当

児童青年期精神医学会認定医／子どものこころ専門医

診療時間 毎週水曜日午後 13時30分から 17時00分まで
初診 60分 再診 15分～20分 完全予約制

担当 臨床心理士／公認心理士 竹部裕香

こんにちは。

「子どもの心外来」の時間に心理検査等を担当しています。これまでに大学・大学院で学校臨床を学び、教育や医療、医療機関において幼児から小中学校のお子さんや保護者の方に関わって参りました。とくに発達障害や不登校の相談を多く経験しております。

ご相談内容や心理検査の結果をもとに、お子さんがお持ちの良さを活かしてご家庭や学校で過ごせるよう、お話を伺いながら、サポート致します。よろしく願い申し上げます。

主な心理検査 WISC-IV 田中ビネー PARS など

(検査実施に2時間程度かかることがあります)

解析とレポート作成 心理検査結果報告 (30～40分程度・10,000円)

心理相談 (カウンセリング) (30～40分・5,000円)

予約方法

現在、診療可能な時間に比して受診されるお子さんが多数のため、予約を制限しています。毎月、新規の予約方法をホームページに掲載しますので、指定された時間にクリニックに電話をしてください。一人一人に寄り添った丁寧な診察を心がけていますので、人数制限についてご理解をお願い申し上げます。

予約が完了された方（初診）

- ① これまでの様子を出来るだけ細かく把握したいので、当クリニック指定の「問診票」合計4枚に必要事項を記入して下さい。用紙はクリニックに準備してあります。（ホームページからダウンロード可能）
- ② 問診表と一緒に初診時予約料として5000円をお納めいただき、予約が完了になります。
- ③ 予約時間の5分前にクリニックにいらして下さい。1階で受付（保険証・医療証の確認）後、2階の「子どものこころ外来診察室」にご案内します。
- ④ 診察室では、精神科の医師が診療を行います。60分程度を想定しています。本人から直接、または保護者の方からお話をお伺いします。お子様と保護者が別の部屋に待機して頂き、交代でお話しすることも可能です。（クリニックのスタッフがお話の内容をカルテに入力するために同席することもあります。）

2回目以降の方（再診）

- 次回の診察（再診）のタイミングは、診察時間内にご相談で決定します。特別なエピソードがない限り、再診は15～20分程度を想定しています。再診の予約料は1回500円をお願いいたします。
- 医師が必要と認めた時は、心理検査が計画されることがあります。（通常、心理検査を受けた後、レポートが完成するのに3週間程度かかります。）
当クリニックで対応していない検査の項目については、別の施設で受けていただくようにご案内します。その場合、別に費用が発生することがあります。
- 内服薬をご提案することがあります。薬の種類によっては、定期的に血液検査が必要になりますが、当クリニックで対応します。（心電図・レントゲン検査が必要な時は、提携の六郷クリニックをご案内します。）
- 1回のみ診察では、正確な診断ができません。ある程度の期間の継続した診療をされた上で、診断名が提案されることが多い事をご承知おき下さい。
- 役所に提出する様な「意見書」は2000円、「診断書」は5000円です。ご依頼がありましても、その日のうちに書類を完成させることは出来ません。